



ロータリーは機会の扉を開く

RI 会長：ホルガー・クナーケ
2620 地区ガバナー：赤山 沢嗣
会長：上村 計介 幹事：内山 義之 会場監督：栗原 伸夫
例会：毎週金曜日 19:00～20:00
グランドホテル浜松 〒432-8507 浜松市中区東伊場 1-3-1 Tel: 053-450-3003 Fax: 053-450-3006
E-Mail: hamamatsu-naka@ri2620.gr.jp

2020年11月13日（金） 晴 第1542回例会 週報 NO. 10

司会：栗原伸夫 会場監督
点鐘：上村計介 会長
国歌「君が代」斉唱
ロータリーソング「我らの生業」

会長挨拶



今日は米山奨学生のハサンさんの卓話です。楽しみにしています。明日は初代会長のご葬儀で、幹事と行ってまいります。江間さんのご冥福をお祈り致します。私ごとですが、秋の叙勲が発表されましたが、今年の秋の拝謁は中止となりました。本来ですと私もお祝いや御礼の会のようなものを催さなければならないのですが、このような状況ですし、内閣府からの注意もありますので、ご無礼することになると思います。この場をお借りしてお詫びとお礼を申し上げます。

幹事報告



- ・配布資料 ロータリーの友
- ・回覧 ガバナー月信
R L I 案内
国際大会案内
- ・地区大会は来年5月28日・29日に行われることとなりました。詳細は未定です
- ・山本遼太郎さんが10月いっぱい退会となりました。就職されて、宇都宮に行かれるとのことでした。

委員会報告

☆川合弘高 社会奉仕副委員長
来週の木曜日、「花のリレープロジェクト」の活動を行います。例会扱いですので、参加できない方は、20日のメーキャップデスクをご利用ください。
車の方は二俣駅の駐車場にお越しください。車に分乗して、二俣本町駅に移動します。
7時から例会、その後30～40分活動を行います。今のところ雨は降らないようです。軍手はクラブで用意しますが、黄色いジャンパーをお持ちください。



米山奨学金贈呈

☆MD マフムデュル ハサンさん
今日はバングラディッシュの発表をします。楽しみにしてください。



会員誕生日お祝い

石橋 伸太郎さん	14日
田邊 芳彦さん	15日
竹内 公一さん	20日
中山 和彦さん	24日



スマイル

♪上村計介さん、内山義之さん
本日は浜松医科大学で奥様共々勉学に励んでおられる米山奨学生ハサンさんの卓話です。どのようなお話が伺えるか大変楽しみです。どうぞよろしくお祈りします。



♪鬼頭秀行さん
本日は米山記念奨学生のハサンさんに卓話をして頂きます。

ハサンさんの母国バングラディッシュについて理解を深める卓話になればよいと思います。宜しくお願いします。



卓話

「私の国 バングラディッシュ」

紹介：鬼頭秀行 米山委員長

ハサンさんは現在 29 歳、2015 年に来日しました。最初は三重大学の大学院で学び、3 年前から浜松医大で細胞分子解剖学の研究をしています。ハサンさんの奥さまもこの 10 月から同じ浜松医大で研究をしていて、研究期間が 4 年だそうですので、ハサンさんはまだしばらく日本に滞在することになるそうです。

今日はバングラディッシュについてお話させていただきますので、よろしくお願いします。



*** **
☆MD マフムデュル ハサンさん



日本とバングラディッシュの国旗はほとんど同じですが、色の意味が異なります。赤はバングラディッシュに上る太陽と独立のために流された血を、緑はバングラディッシュの土地と若者を表しています。

国名はバングラディッシュ人民共和国、大統領はアブドゥル・ハミド氏、首相はシェイク・ハシナ氏、

首都はダッカです。面積は 14 万 7 千 km²、人口は約 1 億 6 千万人、言語はベンガル語と英語です。1971 年 12 月 16 日、パキスタンから独立しました。

バングラディッシュはインドとミャンマーの間に位置しています。川は 700 以上あります。季節は 6 つあり、夏、雨季、秋、晩秋、冬、春。最高温度は 45 度、最低は 1.2 度くらいです。

1952 年、母語のために戦って命を落とした学生たちがいました。UNESCO はこの日を 1999 年「国際母語デー」としました。1971 年バングラディッシュは流血の末、パキスタンから独立しました。

バングラディッシュの宗教は 91% がイスラム教、8.5% がヒンズー教、仏教 0.6%、キリスト教 0.3% です。

人気の場所は世界最大のビーチであるコックスバザール、巨大なマングローブの林やベンガル虎の生息するシュンドルボン、ダッカの領主の住居だったアーシャン・モンジール等があります。

有名人としては、ノーベル平和賞を受賞したムハマド・ユヌス（グラミン銀行を創設し、マイクロクレジットの元祖として知られる）、独立の指導者ムジブル・ラフマン、NGO の BRAC 創設者プアズレ・ハサン・アベッドなどがいます。

主な民族的な祭りは、イスラム教の祝日イード、ベンガル暦の元旦、独立記念日です。

食事はご飯とカレーが主食です。ご飯、野菜、魚のカレーです。ビリヤニ（炊き込みご飯）は皆大好きです。お菓子もいろいろあります。

日本とバングラディッシュは技術協力、文化交流を通して 1972 年から友好を維持しています。

私の研究は抗がん剤スクリーニングのためのスプリットルシフェラーゼ相補性アッセイの開発で論文も発表しました。簡単で安全なスクリーニング法で、研究はまだ進行中です。

【質問】

Q—バングラディッシュのコロナの状況は？

A—毎日 1000 人位出ていてあまり良くないです。

Q—バングラディッシュでもそんなに低い温度になりますか？

A—エベレストに近い高度の高い所では寒いです。最高温度は 45 度くらいですが、体感温度は 50 度を超えると思います。

Q—日本にバングラディッシュの人は何人くらいいますか？

A—1 万～1 万 2 千人くらいです。

Q—奥さんのことをどう思いますか？

A—彼女はとてもきれいだし、よく働きます。愛しています。

Q—お酒を飲みますか？

A—お酒はだめです。動物の脂、豚肉もだめです。ハラルの肉なら食べることができます。（ハラルについて：屠るときは喉を横に切断し、完全に血が抜けるのを待ちます。その間、アッラーのことを心におきます。なぜなら、動物は神様から頂いたものだからです。）

出席報告

大久保淳一 出席委員

会員数	48名
出席者数	27名
出席算定会員数	40名
出席率	67.50%

前々回出席者数	31名
前々回出席率	74.42%